

豊川小だより

9月号

令和8年8月31日
北区立豊川小学校
校長 中村 順子



校舎も気持ちも新しく！ ～リノベーション工事レポート Vol.2～

ホームページ
QRコード



校長 中村 順子

本校が令和9年春までのリノベーション(大規模改修)工事の真っ最中であることは、様々な機会でお伝えしてきましたが、この夏休み中に大きな進展がありました。

体育館・東棟・西棟・プールに続き、長らく工事をしていた本校舎中央棟が8月半ばに完成しました。8月下旬には、職員室・校長室・保健室などの学校の中核部分、また仮設校舎にあった理科室や音楽室、家庭科室なども本校舎へと移転しました。それに伴い、すでに移転を終えていた4くみを除いたすべての教室が本校舎に戻ったことで、教室配置も見直しました。

夏季休業中は、引っ越し業者の方々力を借りながらも、本校の教職員総出で、9月に子供たちを迎え入れる準備を重ねました。昨年度から既に運用を始めていた図工室や図書室が子供たちから好評であるため、9月に新教室を目にして喜んでくれる子供たちの姿を想像しながら、教職員一同、暑さに負けることなく準備を進めました。子供たちがどのような反応を見せてくれるのか、楽しみにしています。

*

今後は校庭にある仮設校舎を取り壊し、最後の工事となる校庭の整備作業に移っていきます。それに伴い、正門及び校舎までの校庭への踏み入れができなくなることで、明桜中側の南門を「仮の正門」と位置付けて使用していきます。プール裏の道路は、朝の登校時間は明桜中の生徒さんとの共用になるため、大きな混雑が予想されます。そこで、王子警察署や明桜中学校と連携し、本校でも人員配置を増やすなど、児童の安全確保に万全を期してまいります。しばらくは近隣の方々にご迷惑をおかけいたしますが、こちらも教育委員会の関連部署と連携しながら、最小限にできるように対応してまいります。

7月号の学校だよりでもお伝えしましたように、校庭の竣工は令和9年5月半ばを目途としています。世界情勢等の影響もあり、当初予定していた2月末より長くなってしまいました。まだしばらくの間、子供たちには不自由な思いをさせることになります。特に卒業前に新しい校庭で遊べることを楽しみにしていた6年生には申し訳なく思っています。既に整備が終わっている屋上や体育館も有効に使用して、子供たちの健康・体力向上、そして学校生活の充実に努めてまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、学校公開や展覧会などの機会にぜひお越しいただき、新たに整備された校舎や体育館をご覧いただければ幸いです。

*

夏休みが終わり、学校に子供たちが戻ってきます。子供たちは、それぞれ様々な思いを胸に登校してくると思いますが、新しい校舎や教室での学校生活を前向きな気持ちでスタートし、充実した日々を送っていくことを、心から願っています。

今号のタイトル「校舎も気持ちも新しく！」の通り、児童の安全・安心な教育環境の提供を最優先にしながら、9月からの学校生活が有意義なものになるように尽力してまいります。



【普通教室】



【音楽室】